

様式4

私たちの施設は、都からの補助や介護報酬、利用者からの利用料等によって運営されています。

<特別養護老人ホーム>

施設名	駒場苑	施設番号	K113
-----	-----	------	------

年度における施設データ

総事業費（事業活動支出）	269,867,539円
人件費	190,154,814円
定員数	57人
利用者数（令和7年3月31日時点）	49人
常勤職員数（令和7年3月31日時点）	20人
非常勤職員数（令和7年3月31日時点）	4人

施設の収入（特別養護老人ホーム経営支援補助金の状況等）【 6年度実績】

介護報酬	184,447,854円
その他利用料	40,882,753円

東京都特別養護老人ホーム経営支援補助金交付額（都独自の運営費補助）		16,504,000円
基本 分 評 価 加 算	①施設整備等に係る経費の補助（施設振興費）	円
	②医療対応強化支援加算	200,000円
	③努力・実績加算	6,392,000円
	④第三者評価の受審・サービス向上に向けた計画策定	第三者評価又は利用者調査 600,000円
	⑤その他加算（小規模施設加算等）	9,312,000円

※この様式は、「東京都民間社会福祉施設サービス推進費補助金交付要綱等」の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支計算書は、閲覧を希望する方に公開しています。

福祉サービス第三者評価結果報告書【令和6年度】

2025年 2月 3日

東京都福祉サービス評価推進機構
 公益財団法人 東京都福祉保健財団理事長 殿

〒 150-0012

所在地 東京都渋谷区広尾1-1-35 マンション広尾台808

評価機関名 一般社団法人Riccolab.

認証評価機関番号

機構 17 - 241

電話番号 03-6433-5280

代表者氏名 渡辺 真紀



以下のとおり評価を行いましたので報告します。

評価者氏名・担当分野・評価者養成講習修了者番号	評価者氏名		担当分野	修了者番号
	①	秋吉紀宏	福祉	H1801018
	②	上村久子	経営	H1901037
	③	清水千代	福祉	H0702065
	④			
	⑤			
	⑥			
福祉サービス種別	指定介護老人福祉施設【特別養護老人ホーム】			
評価対象事業所名称	駒場苑		指定番号	1371000264
事業所連絡先	〒	153-0044		
	所在地	東京都目黒区大橋2丁目19番1号		
	TEL	03-3485-9823		
事業所代表者氏名	施設長 坂野 悠己			
契約日	2024年 6月 12日			
利用者調査票配付日(実施日)	2024年 10月 29日			
利用者調査結果報告日	2024年 11月 18日			
自己評価の調査票配付日	2024年 10月 1日			
自己評価結果報告日	2024年 11月 18日			
訪問調査日	2024年 11月 25日			
評価合議日	2024年 11月 25日			
コメント (利用者調査・事業評価の工夫点、補助者・専門家等の活用、第三者性確保のための措置などを記入)	職員には職員自己評価記入要領を配布して、第三者評価及び職員自己評価への理解を深めた。回答はオンライン回答システムを使用した。 利用者調査は、全数調査を対象としたが、施設と協議の上、調査に協力可能な利用者から回答を得た。調査は聞き取り方式で実施した。			

評価機関から上記及び別紙の評価結果を含む評価結果報告書を受け取りました。
 本報告書の内容のうち、

- 機構が定める部分を公表することに同意します。
- 別添の理由書により、一部について、公表に同意しません。
- 別添の理由書により、公表には同意しません。

2025年 1月 25日

事業者代表者氏名 施設長 坂野 悠己



「福祉サービス第三者評価」等を踏まえたサービス改善計画・実施状況

施設名	駒場苑	施設番号	K113
-----	-----	------	------

項目	評価結果に基づく現状分析 (令和6年度)	改善計画 (令和6年度末時点)	実施状況(予定を含む) (令和7年4月30日時点)	左記実施状況に実施予定が あった場合の実施状況 (年4月30日時点)
多職種連携 について	特養主任が各職種と友好に 関係を築いているため、職 種を結びつける役割をして いる。一方で職種同士の連 携にはまだ課題が残る。	サービス担当者会議 等、多職種が集まる会 議を毎週開催している ので、そこで個別のケ ース以外の事も話し合える ようにしていく	1 実施済み 2 実施予定 (年 月ごろ) 具体的には以下のとおり です。	1 実施済み (年 月) 具体的には以下のとおり です。
排泄ケア について	綿パンツとパッドでの快適な 生活を目指しているが、紙パ ンツの方の割合が以前より 増えて来ている。	正しいパッドの選び方や 当て方の習得等、介護 技術の更なる向上で、 綿パンツで過ごせる方を 増やしていく。排泄セン サー等の活用も行う。	1 実施済み 2 実施予定 (年 月ごろ) 具体的には以下のとおり です。	1 実施済み (年 月) 具体的には以下のとおり です。
OJT とマ ニュアル の連動 について	OJTについては特養主任が 中心に行っている部分が多 く、今後は各フロアに任せら れるようにOJTとマニユアル の連動をしていく必要があ る。	OJTの際に、必要なマ ニュアルのまとめを渡 し、主任以外の職員が 付いても大きく差異がな いようにしていく。	1 実施済み 2 実施予定 (年 月ごろ) 具体的には以下のとおり です。	1 実施済み (年 月) 具体的には以下のとおり です。

※この様式は、「東京都民間社会福祉施設サービス推進費補助金交付要綱」等の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※「項目」は、第三者評価における「さらなる改善が望まれる点」などを参照に、施設が独自に決めています。

※第三者評価(又は利用者に対する調査)の結果は、施設において公表しているほか、「どうきょう福祉ナビゲーション」によりインターネットでも閲覧できます。